

## 国道429号「神子畑バイパス」開通

平成14年度から整備が進められてきた「神子畑バイパス」がこの度開通し、3月23日(金)開通を祝う会が行われました。

国道429号は倉敷市から朝来市内を通り福知山市に至る幹線道路で、市民のみなさんをはじめ、多くの人に主要な生活道路として利用されていますが、神子畑地区内では、幅員が狭く、車両のすれ違いが困難な箇所が多くあります。そこで兵庫県により国庫補助事業として総事業費約5億円をかけて、延長640m、全幅9m、2車線の「神子畑バイパス」の整備が進められてきました。

当地区では昭和62年まで神子畑選鉱場が操業しており、明治から昭和にかけて大変繁栄した地域であることから、市が近代化産業遺産を活用した「明治ロマンの郷」づくりを進めており、バイパスの開通と相まって

地域間交流や観光・産業の活性化が期待されています。

この日は、地元の皆さんが見守る中、関係者によりテープカットとくす玉の開花を行い、バイパスの開通を祝いました。



関係者によるテープカットとくす玉の開花



関係者、来賓の車両による通り初め

## 弥生が丘2区に 待望の公民館が完成！

弥生が丘2区は地域挙げての沿道花かざり事業やクリーン作戦、子供を対象とした行事など(祭り行事等)コミュニティ活動が活発な自治会ですが、これまで独自の活動拠点施設がなく、隣接する弥生が丘1区の集会施設を間借りしながら活動が続いている状況でした。

しかし、この度(財)自治総合センターのコミュニティセンター助成事業(宝くじ助成事業)の支援を受け、待望の公民館が完成しました。

この公民館は建築面積約133㎡、木造平屋建ての瓦葺で、周辺の自然環境と調和した落ち着いた外観となっています。内部はさまざまな催しに使える30畳の集会場のほか1部屋あり、バリアフリー構造となっています。

この公民館を拠点として、弥生が丘2区がさらに元気になることを期待しましょう！



弥生が丘2区公民館

## 知っていますか？「男女共同参画」に関わるこんな言葉 その⑨

### 『ひょうご男女共同参画プラン21』

認知度 15.7%

兵庫県は、男女共同参画社会の実現を目指して、男女共同参画社会基本法第14条の規定に基づいて、平成13年3月「兵庫県男女共同参画計画ーひょうご男女共同参画プラン21ー」を策定し、男女共同参画に関する総合的かつ計画的な取り組みを進めています。

また、取り組みをさらに進めるため、平成18年4月に、平成18年度から22年度までに実施する具体的施策を「ひょうご男女共同参画プラン21 後期実施計画」として、策定しました。

策定にあたっては、学識者等で構成する男女共同参画審議会での審議をはじめ、関係団体等で構成するひょうご男女共同参画推進協議会や市町男女共同参画施策担当課長会議を通じた関係団体や市町との意見交

換のほか、ワークショップを通じて県民の皆さんとの意見交換が行われました。

### 『固定的役割分担』 認知度 6.2%

男女を問わず個人の能力等によって役割の分担を決めることが適当であるにもかかわらず、男性、女性という性別を理由として、役割を固定的に分けることをいいます。「男は仕事・女は家庭」、「男性は主要な業務・女性は補助的業務」というような慣習など社会によって作られた固定的な考え方により、男性・女性の役割を決めているのが例です。

女性が男性と平等に個性や能力を発揮できる男女平等の社会を実現するためには、この意識を変えていく必要があります。